

「チルゼパチドの使用に伴う体組成変化に関する研究」について

1. 研究の対象

2024 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日の間に当院を受診し、糖尿病を合併しチルゼパチドを処方された患者さん

2. 研究目的・方法

チルゼパチドは体重減少効果があることが一般的に知られていますが、その体組成変化までは明らかにされていません。筋肉量が減るとすれば高齢者ではフレイルのリスクが高まり本剤の使用は勧められません。また、本剤は肥満を合併する若年～中年の2型糖尿病患者さんでの使用が多いですが、筋肉減少率が脂肪減少率を上回るとするならば筋肉維持のための運動を指導する必要があります。

当院のチルゼパチド使用患者さんの電子カルテの情報をもとに過去の inbody データを解析し、脂肪や筋肉量の変化を明らかにすることで、チルゼパチドの最適/不適な患者像を明らかにすることを目的とします。

研究期間は本研究の承認後～2026 年 12 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・患者背景:性別、年齢
- ・血液生化学検査:HbA1c
- ・inbody データ:身長、体重、脂肪量、筋肉量

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒438-8550 磐田市大久保 512-3 TEL：0538-38-5000

磐田市立総合病院 糖尿病・内分泌内科 西村優希

研究責任者：

磐田市立総合病院 糖尿病・内分泌内科 西村優希